



糖尿病道場

vol. 2012年 9・10月号 北農会 恵み野病院糖尿病療養指導士会

大災害『もしものときに』備える！

2011年3月11日に発生した東日本大震災。被災された全ての皆様に対し心よりお見舞い申し上げます。

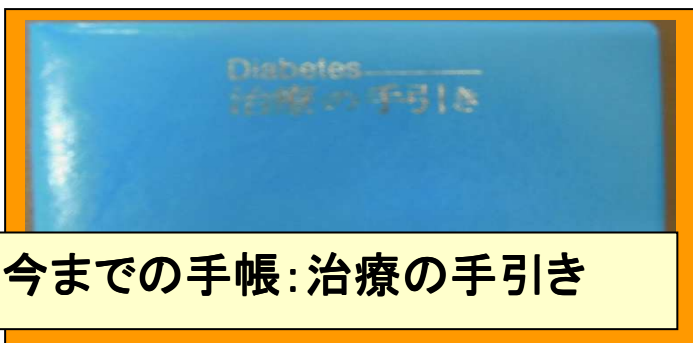
被災された患者様、医療機関から今回糖尿病手帳の大切さを教えていただきました。災害時には処方箋なしでインスリンの販売が厚生省医薬食品局長通知により認められています。糖尿病連携手帳を備えていることで使用している薬剤名、治療経過などがわかりスムーズにインスリンを入手出来たそうです。逆に備えていなかった方は大変苦勞されたそうです。

災害時のドタバタで手帳がどこかに行ってしまうこともあるのでご自分の病状や薬についてしっかりと覚えておくのも「**自分の身は自分で守る！**」究極の防災対策です。

糖尿病手帳が**糖尿病連携手帳**に改定されました。新しいものをお持ちでない方は看護師へお知らせ下さい。

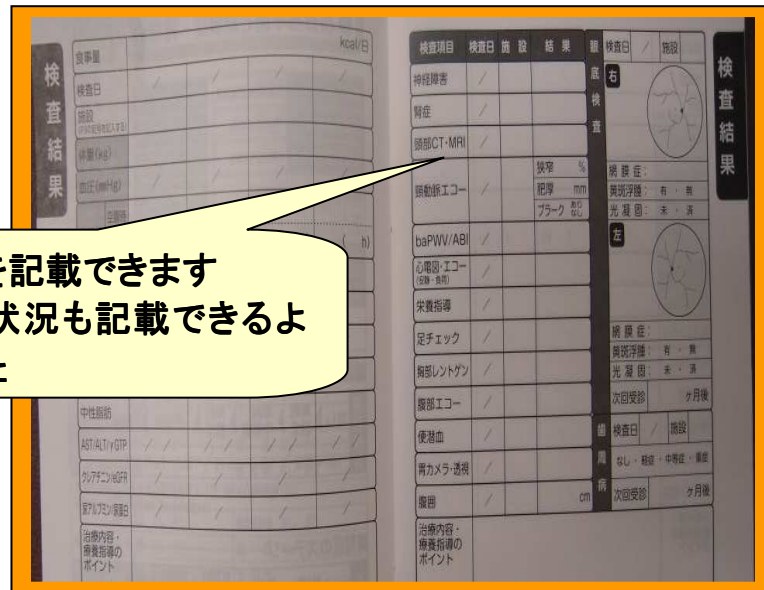
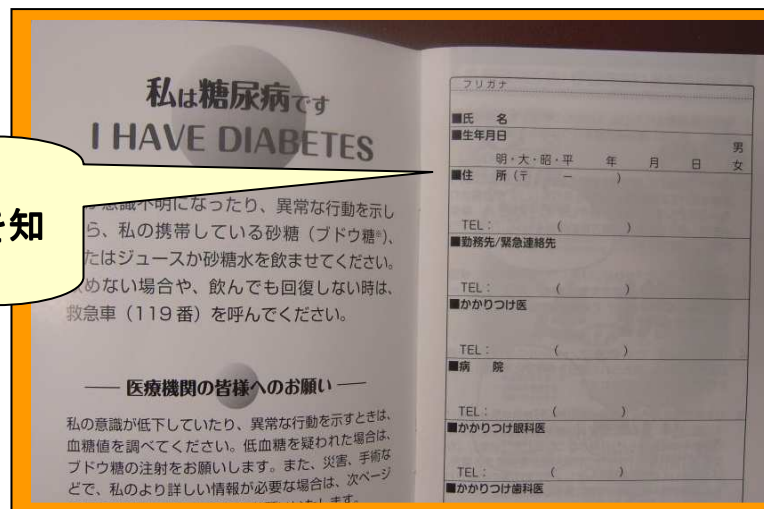


いつも身の回りに健康保険証 & 糖尿病連携手帳 & + α



今までの手帳：治療の手引き

万が一の状態になった時
自分が糖尿病である事を知らせることができます



治療の経過を記載できます
眼科の診察状況も記載できるようになりました

糖尿病健康手帳



糖尿病連携手帳